

現役の船員さんからの写真がいっぱい。

今年はさくら湯で！

# 海から 届ける 写真展

ふと海を想う。

島国の暮らしと内航船をイメージする日。

7月15日は内航船の日



第9回「内航船の日」を記念して、東京スカイツリーのふもとの銭湯・さくら湯にて写真展を開催します。船員たちが撮影した船と海の世界をご覧ください。

2024. **7.15** Mon ▶ **31** Wed @ さくら湯

東京・押上 リフレッシュセンター



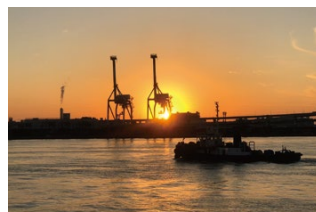
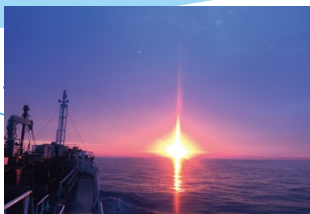
# 海から届ける 写真展

船員が撮った写真が  
集まります!

2016年から大黒湯で続いていた内航船の日記念イベント「海から届ける写真展」。今年は「さくら湯」で開催です。洋上の船員たちから届けられた「日本の海」の数々を展示します。1点ずつ作品を見ていただいて、船員はどんな空気の中で、どんな気持ちで撮ったのかな?と、想像を膨らませてください!

2024. 7.15 (Mon) ▶ 31 (Wed) @ さくら湯

東京・押上 リフレッシュセンター



## 7月15日は「内航船の日」

海運の中でも国内の港と港を結ぶ船を内航船と言います。海外の港とを結ぶ外航船と違って内航船の船員は日本人のみ。様々な重要な観点から、国内の海上物流は自国民で維持・確保するよう努力しています。けれど今、その日本人船員が減り続け、物流に支障が出てきています。大量の物資を一度に遠くへ運べるのが船。重たい鉄鋼や製造工業品、自動車等を大量に運ぶ時に船は欠かせません。石油製品、化学薬品、セメント、砂利・砂・石材なども、船のほかには頼れません。こういった産業基礎物資の輸送で内航海運が占める割合は8~9割にも及びます。近年、自然災害による甚大な被害によって道路や鉄道が寸断された時にも、大震災の復興時にも、内航船がいち早く大活躍しています。

ですが生活者には、ほとんど知られていません。そんな中、SNSで陸の一般の方からの提案で広がった「#内航船の日」があります。この記念日を通じて多くの人に内航船を知ってもらいたい。物流の「2024年問題」の回避、物流の受け皿としても期待されている内航海運。SNSでの「#内航船の日」発信による応援をお願いします!

(X:旧Twitter) #内航船の日の  
タイムラインをチェック!

【主催】全日本内航船員の会  
<http://naiko-alljapan.main.jp/>



リフレッシュセンターさくら湯は、地元の人に愛される下町の銭湯。日替わり湯やサウナ、シルクの湯など8種類のお風呂が楽しめます。

- ◆半蔵門線の押上駅から徒歩2分
- ◆営業 平日昼15:00~深夜24:00(サウナは23:30終了)  
月曜定休(祝日は営業、翌日休み)
- ◆料金 銭湯代 ◆住所 東京都墨田区業平4-6-5  
<http://sakurayu.jp/> (X:旧Twitter) @sakurayu1010

内航船の日  
「記念手ぬぐい」Vol.9!  
今年も海の上文庫ショップにて販売!

毎年、全日本内航船員の会が製作している  
大好評の記念日特製記念手ぬぐい。  
6月30日から発売です。



海の上文庫  
ショップへ  
GO!

